

占冠村要保護児童対策地域協議会 を開催しました

2月2日、総合センターにおいて占冠村要保護児童対策地域協議会（以下「協議会」）が開催されました。協議会設置後初めての開催で、この日は講師を招き協議会の役割などについて講義を受け、その後出席者で意見交換をしました。

この協議会は、虐待を受けた児童をはじめとする要保護児童等に関する情報交換や支援について協議を行う場です。ここでいう「要保護児童等」とは、虐待を受けた児童のほか、不登校児童や非行児童、または特定妊婦も含まれます。この協議会を置くことで、要保護児童等を早期に発見し、迅速に対処することができ

ます。

協議会の構成機関は、旭川児童相談所、上川総合振興局、富良野保健所、村保健福祉課、村教育委員会、村内の小中学校、保育所、診療所、村民生委員協議会、村人権擁護委員、村保護司、富良野警察署、消防占冠支署となっています。

村の 出来事

1月・2月

村内の出来事、話題 をお届けします

📺のマークがついている記事は、占冠村HPの「動くしむかっぶ」で見ることができます。

「占冠村むらびと条例」制定にむけて 村民フォーラム開催



1月24日、コミュニティプラザでむらびづくり村民フォーラムが開催されました。

村民フォーラムは、むらびと条例の制定にむけ条例の意義や必要性、協働のむらびづくりについて村民と議論を深めるために開催されました。

北海道学園大学横山教授から「協働のむらびづくり」と題しての講演後に、策定委員を交えたシンポジウムが行われました。昨年6月から進めてきた検討内容や条例素案の提示など、村民との意見交換が行われました。

祝100歳！ 三段崎さんに敬老祝金



村では敬老祝金の対象者を満80歳に加え、満90歳と満100歳に拡大しました。

村で唯一の100歳となる三段崎マサ子さん（字占冠）に、中村村長から敬老祝金が手渡され、「これからも健康に留意して長生きしてください。」と長寿を祝いました。

交通事故死減少に貢献 感謝状



昨年の交通事故死減少の貢献が認められ、村と村交通安全協会に対し富良野警察署長感謝状が贈呈されました。

1月26日、布施富良野警察署長より、中村村長と夏井会長に、それぞれ感謝状が伝達されました。

村では、平成27年5月9日に交通事故死ゼロ3千日を達成しており、今後も交通安全運動に取り組んでいきます。

ホットな？アイスクャンドルナイト占冠 Withバレンタイン2016



2月13日に、アイスクャンドルナイトが道の駅で行われました。天候はあいにくの雨でしたが、アイスクャンドルのピラミッドや滑り台、屋台に、多くの村民や観光客が集まりました。アイスクャンドルの点灯式には雨はやみ、来場者は、屋台でシカ肉やおでん、お酒などを味わい楽しめました。

室内では、チョコレートファウンテン、アイスクャンドル・手作りチョコレートコンテストやヴェレッツライブが行われ、真冬の花火がイベントを締めくくりました。



山口医師の退任について

日頃より村立診療所の運営に対しまして、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、平成23年から5年間、占冠村の医療を担っていただきました山口医師が、今年3月末をもって契約期間満了により退任されます。山口医師には、一般外来診療をはじめ、救急医療では消防職員との連携についてもご尽力いただきました。

なお、後任の医師は決定し、4月より占冠、トマムの両診療所において診療を開始する予定です。

医師の交代により住民の皆様には何かとご不便をおかけしますが、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

■ 村立占冠診療所 電話 56-2369

プレミアム商品券事業 スタンプラリー抽選会



昨年11月より行われた占冠村商工会によるプレミアム商品券事業で村内事業所や商店などを利用したスタンプラリー参加者を対象に抽選会が行われました。

2月10日にコミュニティプラザで開催され、星野リゾート賞やお米、特産品などが当たるのかわくわくしながら、一人ひとりが抽選箱に手をのばしました。